

事業所名： グループホーム たんぽぽ

作成日： 平成27年4月23日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48.49 (18)	職員アンケートから「利用者はいきいきと生活しているか」の回答で「あまりしていない」との返答があった。テレビが日常生活の一部となっている。職員と利用者さんのコミュニケーションが十分に図れていない。日常生活の意欲の低下がみられる。(廃用症候群症状)	日常生活を活性化するという意識を職員が持ち(マンネリ化の脱却)、利用者さんが個々にしたい事を出来るようにする。	一人ひとり職員が個別のコミュニケーションの方法を探す。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月